

問1 花のつくりの一つで、その先に花粉がつくと、やがて実ができ、その中に種子ができる部分を何といいますか。

1. がく 2. おしべ 3. 花びら 4. めしべ

問2 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽 2. 受粉 3. 開花 4. 光合成

問3 アサガオやアブラナ、ユリなどの植物に共通する、花づくりの特^{とくちょう}徴はどれですか。

1. 1つの花にめしべとおしべが両方そろっていること。 2. 1つの花にはめしべとおしべのどちらか片方しかないこと。 3. 1つの花にはめしべもおしべも存在しないこと。 4. 花びらとがくだけでできていて、めしべもおしべもないこと。

問4 花が咲いたあとに、実ができるために必要なことは何ですか。

1. 茎がどんどん太くなること 2. 葉の枚数がたくさん増えること 3. めしべの先に花粉がつくこと 4. 根が地面に深くのびること

問5 オモチャカボチャの花のさき方について、正しい説明はどれですか。

1. めばなとおばなの2種類の花が咲く。 2. 花は咲かずに、実だけができる。 3. おばなだけで、めばなは咲かない。 4. 1つの花の中にめしべとおしべの両方がある。

問6 めしべの先の部分のことで、花粉がつきやすいようになっている場所を何といいますか。

1. 花びら 2. やく 3. 子房（しぼう） 4. 柱頭（ちゅうとう）

問7 顕微鏡^{けんびきょう}で観察するとき、観察するものをのせたスライドガラスをステージに置き、クリップでとめたもののことを何といいますか。

1. 反射鏡^{はんしゃきょう} 2. プレパラート 3. 接眼レンズ 4. 対物レンズ

問8 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. 地面を流れる水 2. 強くふく風 3. ミツバチなどの虫 4. 土の中にいるミミズ

問9 花のつくりの一つで、その先には花粉という粉のようなものがついている部分を何といいますか。

1. めしべ 2. 花びら 3. がく 4. おしべ

問10 アブラナの花のつくりには、どのような特^{とくちょう}徴がありますか。

1. おしべとめしべが別々の花に分かれている。 2. おしべとめしべが1つの花の中にある。 3. おしべだけで、めしべは存在しない。 4. めしべだけで、おしべは存在しない。

問11 アサガオの花粉とヘチマの花粉を比べたとき、正しい説明はどれですか。

1. 植物の種類がちがうので、花粉の形や大きさがちがう。 2. どちらも同じ植物の仲間なので、花粉の形や大きさは同じである。 3. 花の色がちがうだけで、花粉の形や大きさは同じである。 4. どちらの花粉も形や大きさが決まっておらず、観察するたびに変わる。

問12 おしべとめしべが1つの花の中にある植物はどれですか。

1. トウモロコシの花 2. ヘチマの花 3. アサガオの花 4. カボチャの花

問13 めばなとおばなという2種類の花が咲き、めばなにはめしべ、おばなにはおしべがある植物はどれですか。

1. アサガオの花 2. サクラの花 3. ツツジの花 4. ヘチマの花

問14 ヘチマやカボチャ、コスモスなどのように、こん虫に花粉を運んでもらう特^{とくちょう}徴をもつ花を何と呼びますか。

1. 虫に花粉が運ばれる花 2. 風に花粉が運ばれる花 3. 水に花粉が運ばれる花 4. 鳥に花粉が運ばれる花

問15 めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽（はつが） 2. 受粉（じゅふん） 3. 開花（かいか） 4. 光合成（こうごうせい）